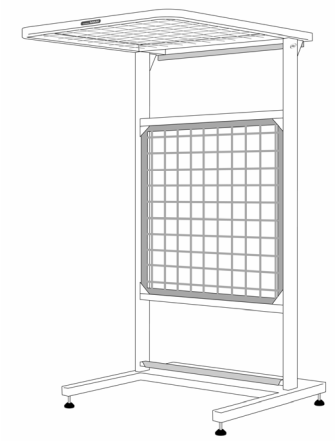
取扱説明書

移動式
オーバーヘッドフレーム

EXE **SB-200**



- このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
  正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- 「取扱説明書」は
  - 1 部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。
  - 1部を保存用として、大切に保管してください。

SAKAImed

03-040⑤L2

もくじ

✲安全上のご注意…… 3
✲ご使用になる前に …… 5
✲各部の名称…… 6
✲操作方法 …… 8
足腕固定バンド　SPR-561B,C…… 9
吊帯 B　SPR-564B …… 9
ロープ取外し滑車(白)　SPR-590…… 9
スライド滑車　SPR-594……10
壁面用滑車　SPR-596……10
フック　SPR-597……11
自在木付把手　SPR-598……11
自在木付ナス環　SPR-599……11
ロープの取り回し方法……12
使用例……13
✲お手入れの仕方…… 14
✲機器の保守・点検について …… 14
✲保証とアフターサービス…… 15
✲仕 様…… 15

用途

本製品は、滑車運動など身体各部の多様な機能回復トレーニングを行うためのものです。

特長

- 天井、壁、床などへの取付工事が不要な自立タイプです。
- キャスター移動式で設置場所が制限されず、リハビリテーション室が有効に活用できます。
- 金網やフレームの好きな場所に滑車を取り付けることができ、使用者の体格や運動レベルに応じて、あらゆる角度から多様なトレーニングができます。

※安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用していただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

注意事項を次のように区分しています。

⚠危険 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負うことに至るもの

⚠警告 ・・・ 取り扱いを誤ると、
死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの

⚠注意 ・・・ 取り扱いを誤ると、
傷害または物的損害の発生が想定されるもの

絵表示の意味

禁　止：してはいけない「禁止」内容のものです。

強　制：必ず実行していただく「指示」内容のものです。

使用上の注意

⚠警告

フレームにぶら下がらない

フレーム取付部が緩んで落下し、けがをする恐れがあります。

多人数で同時に使用しない

フレーム取付部が緩んで落下し、けがをする恐れがあります。金網１枚につき１人を目安に使用してください。

天井フレーム先端に 60kg 以上の垂直荷重をかけない

60kg 以上の垂直荷重をかけると、本体の転倒やフレームの破損でけがをする恐れがあります。

⚠注意

機器の改造をしない

故障やけがの原因となります。

医師や指導者の指示に従って使用

使用を誤るとけがをする恐れがあります。

運動前及び運動中

⚠ 危険

絶対にロープの輪の中に使用者や他の人が入ったまま運動をしない

入ったまま運動すると、運動中にロープで人が締まり、部位によっては死亡または重症を負う恐れがあり危険です。十分に注意してください。

⚠ 警告

ほつれたロープを使用しない

運動中にロープが切れると、けがをする恐れがあります。

運動前に金網やフレームの固定を確認

運動中に金網が落下したり、倒れると、けがをする恐れがあります。

運動前に各付属品の接続と固定が確実であることを確認

不完全なままで運動すると、付属品が外れて、思わぬけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

運動中は急に手を放さない

手が放すと砂袋が足の上に落下したり、使用者にぶつかったり、思わぬけがをする恐れがあります。

過負荷となるような無理な運動は絶対に行わない

運動の効果が無いだけでなく、けがの原因となります。

運動前に全てのアジャスター、ロックナットを確認

全てのアジャスターが床に着き、ロックナットがしっかりしまっていないと、フレームが傾きけがをしたり機器が破損する恐れがあります。

床に障害物がないことを十分に確認

床に障害物等が転がっていないことを十分に確認してから運動を行ってください。

運動を行う際は、周囲に障害物がないことを確認してから行う

他の人が機器に接近した場合は、安全を確認してから使用してください。運動中に周囲の人や障害物に接触すると、けがをしたり機器が破損する恐れがあります。

各部の調節・設定

⚠ 警告

調節後は、付属品の接続と固定が確実であることを確認

運動中に接続が外れると、思わぬけがをする恐れがあります。

ロープに連結する負荷は 10kg 以下にする

10kg を超える負荷で使用すると、破損や変形の恐れがあります。

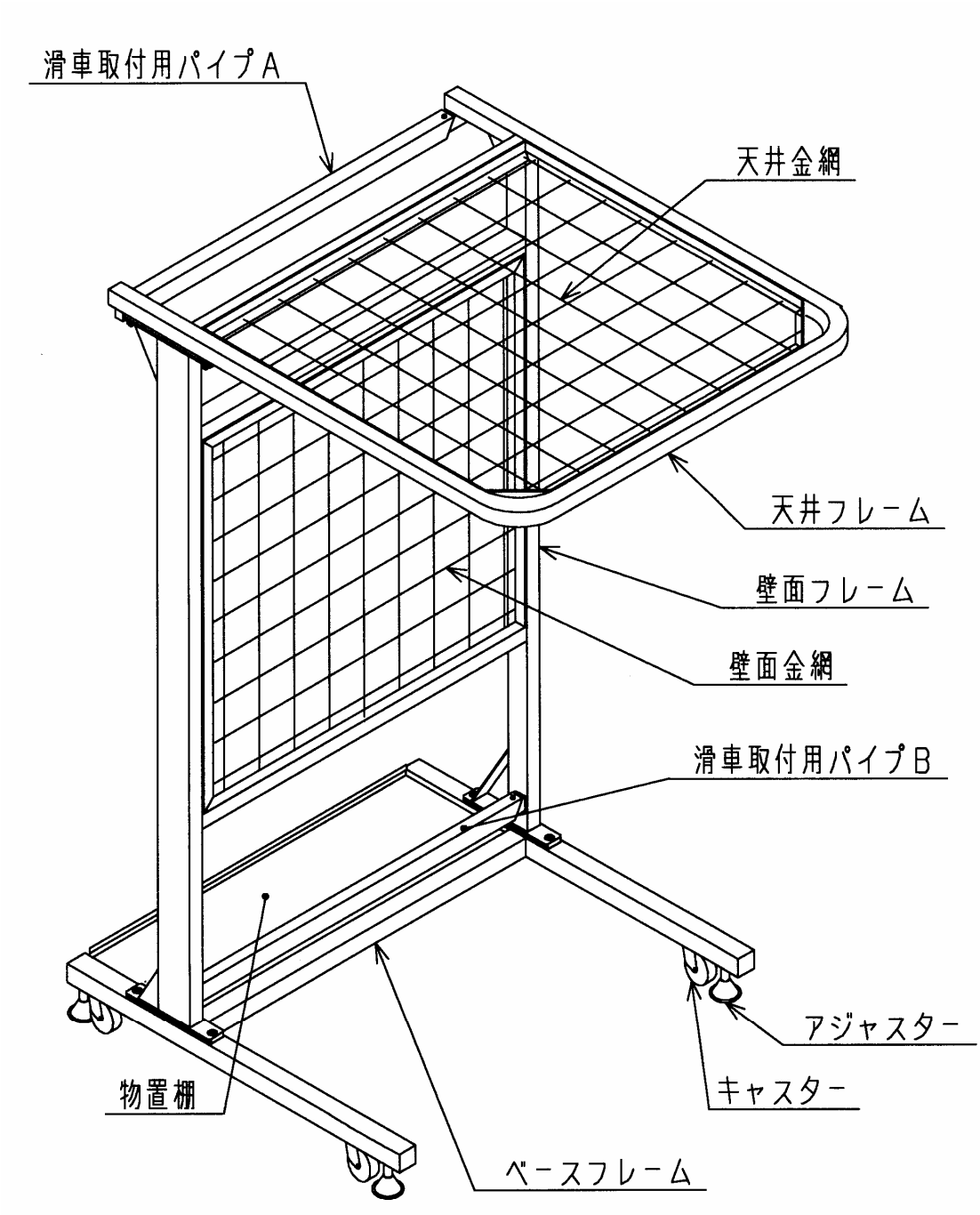
※ご使用になる前に

ご使用前に本製品について P.14 の**始業点検項目**にもとづき、始業点検を実施してください。またこれ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになられていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、最寄りの営業所にご連絡ください。

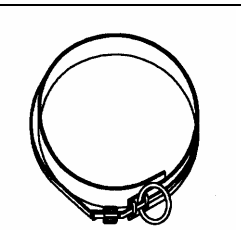
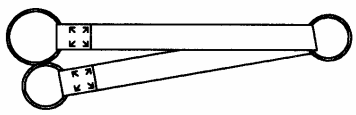
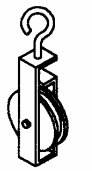
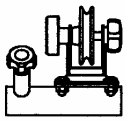
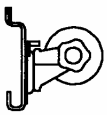
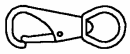
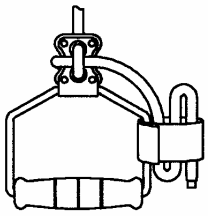
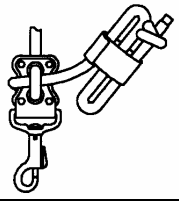
破損、異常を感じたままのご使用は、危険ですから絶対におやめください。

※各部の名称

本体：SB-200

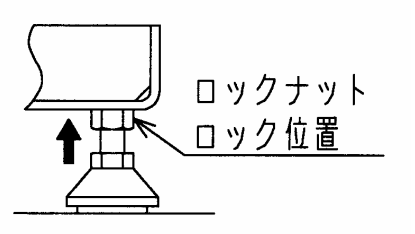


付属品

足腕固定バンド(中,小) SPR-561B,C	各１個	
吊帯Ｂ SPR-564B	１個	
ナイロンロープ SPR-575	10 m	
ロープ取外し滑車(白) SPR-590	３個	
砂袋 0.5,1,2,3,4,5,10kg SPR-593A,B,D,F,H,K,V	各１個	
スライド滑車 SPR-594	２個	
壁面用滑車 SPR-596	１個	
フック SPR-597	１個	
自在木付把手 SPR-598	３個	
自在木付ナス環 SPR-599	１個	

※操作方法

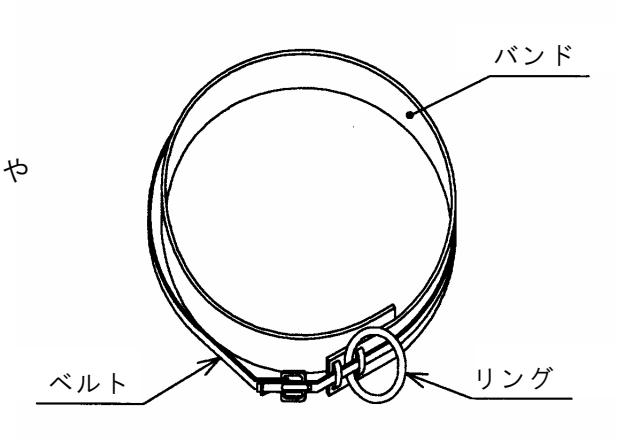
移動と設置



① 金網やフレームに取り付けてある付属品を安全のため取り外し、
アジャスターについているロックナットをゆるめます。
② 4 か所のアジャスターを 10 ㎜ぐらい縮めると、4 か所のキャスターが接地します。
③ 設置したい場所に移動します。
④ キャスターが床から 2 ㎜ぐらい浮くように、アジャスターを伸ばします。
⑤ すべてのアジャスターが床に着いて、安定するように調節します。
⑥ ロックナットをしっかりしめます。

注意 ・すべてのアジャスターが床に着き、安定していることを確認
・ロックナットがしまっていることを確認

足腕固定バンド　SPR-561B,C

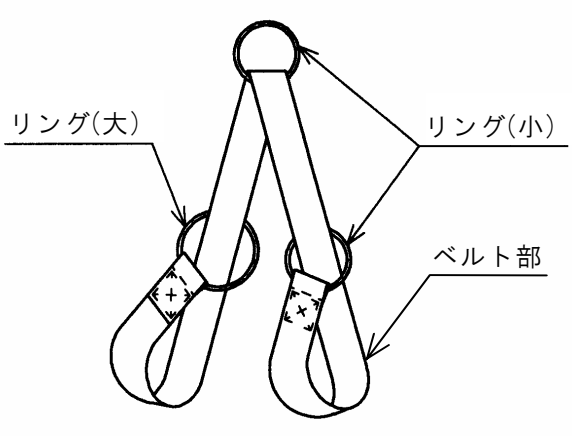


握力が弱いなど把手が握れない場合に腕部や脚部に巻いて使用します。

① ベルトを緩めバンドを腕や脚に巻き、ベルトを締めてバンドを固定します。
② リングにS環や自在木付ナス環、ナイロンロープをかけます。

⚠注意　バンドの緩すぎ、締めすぎに注意

吊帯B　SPR-564B

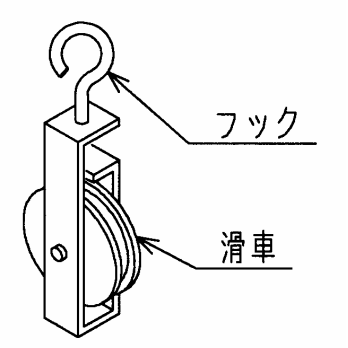


腕や脚の固定に使用します。

① 金網とリングにS環や自在木付ナス環、ナイロンロープをかけます。
② ベルト部を輪にして腕部や脚部2か所を通します。

⚠警告　S環や自在木付ナス環、ロープが確実にかかっていることを確認

ロープ取外し滑車(白)　SPR-590



フックを金網の任意の場所にかけて使用します。フックは自由に回転します。

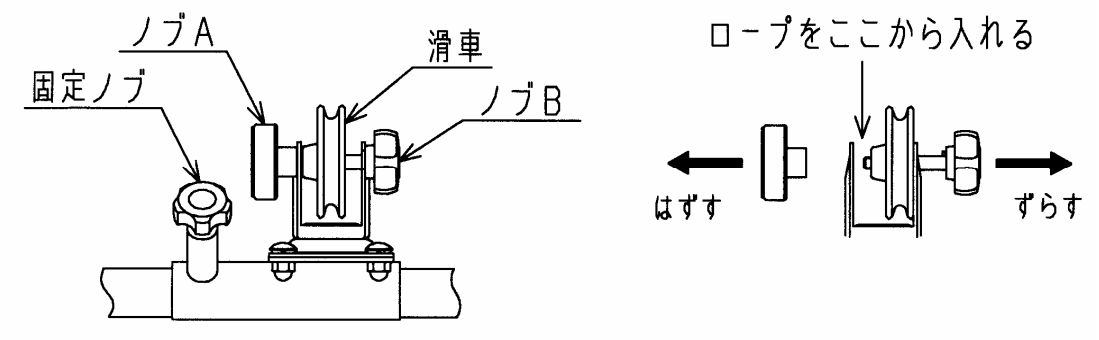
⚠警告　フックが確実にかかっていることを確認

スライド滑車　SPR-594

滑車取付用パイプに滑車を固定できます。

① 図のようにノブAを外し、ノブBを引いてずらします。そこにロープを入れて滑車にかけ、ノブBを戻してノブAを締めます。

② 固定ノブを緩めて滑車を任意の位置に移動し、ノブをしっかり締めます。



⚠警告　ノブが確実に締まっていることを確認

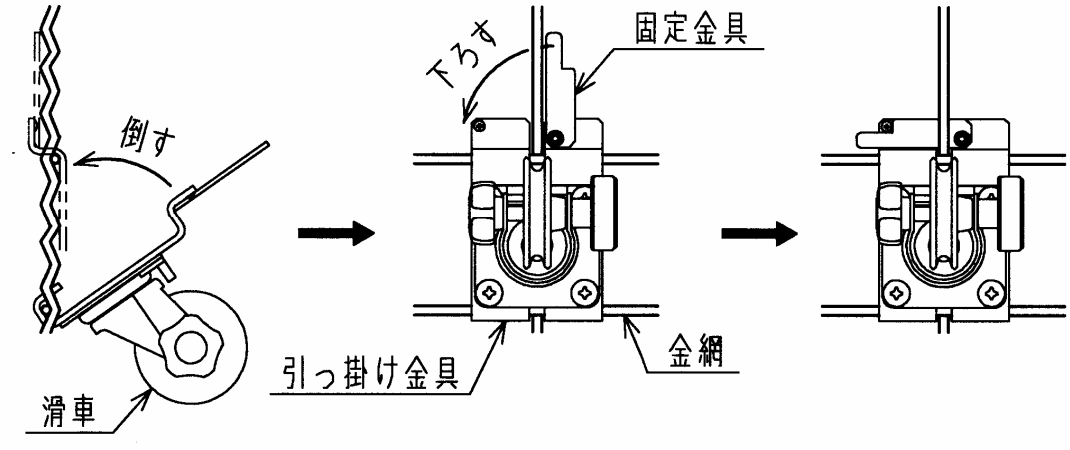
壁面用滑車　SPR-596

壁面金網に滑車を固定できます。

① スライド滑車と同様に、滑車にロープをかけてノブをしっかり締めます。

② 縦の金網を引っ掛け金具の真ん中に入れ、横の金網に金具の下側を引っ掛けます。

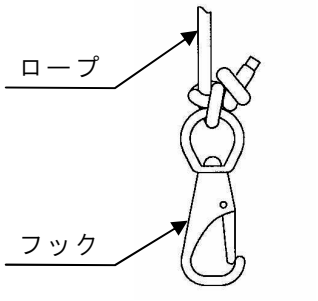
③ 固定金具を上げたまま倒します。固定金具を縦の金網の裏側に下ろして固定します。



⚠警告　滑車が確実に固定されていることを確認

フック　SPR-597

図のようにロープをフックに結び付けて使用します。

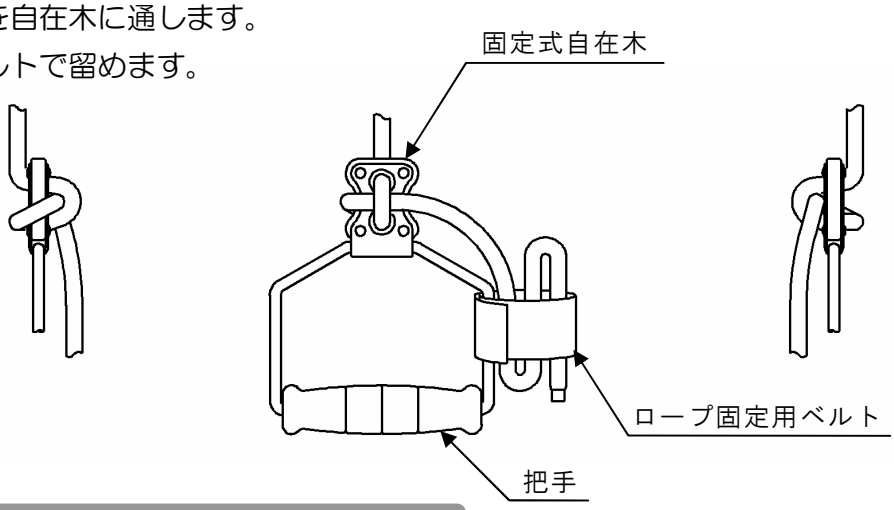


⚠警告　ロープが確実に結ばれていることを確認

自在木付把手　SPR-598

自在木にロープを通すと長さ調節できます。

① 図のようにロープを自在木に通します。
② 余りのロープはベルトで留めます。

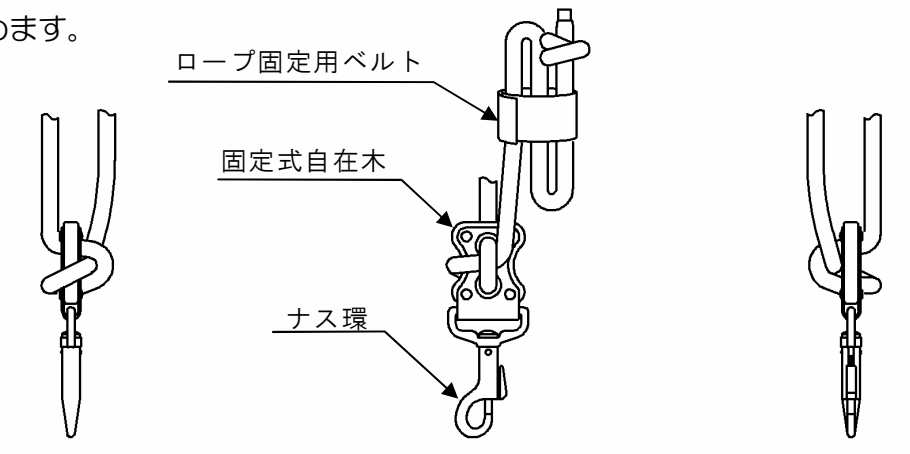


⚠警告　ロープが確実に固定されていることを確認

自在木付ナス環　SPR-599

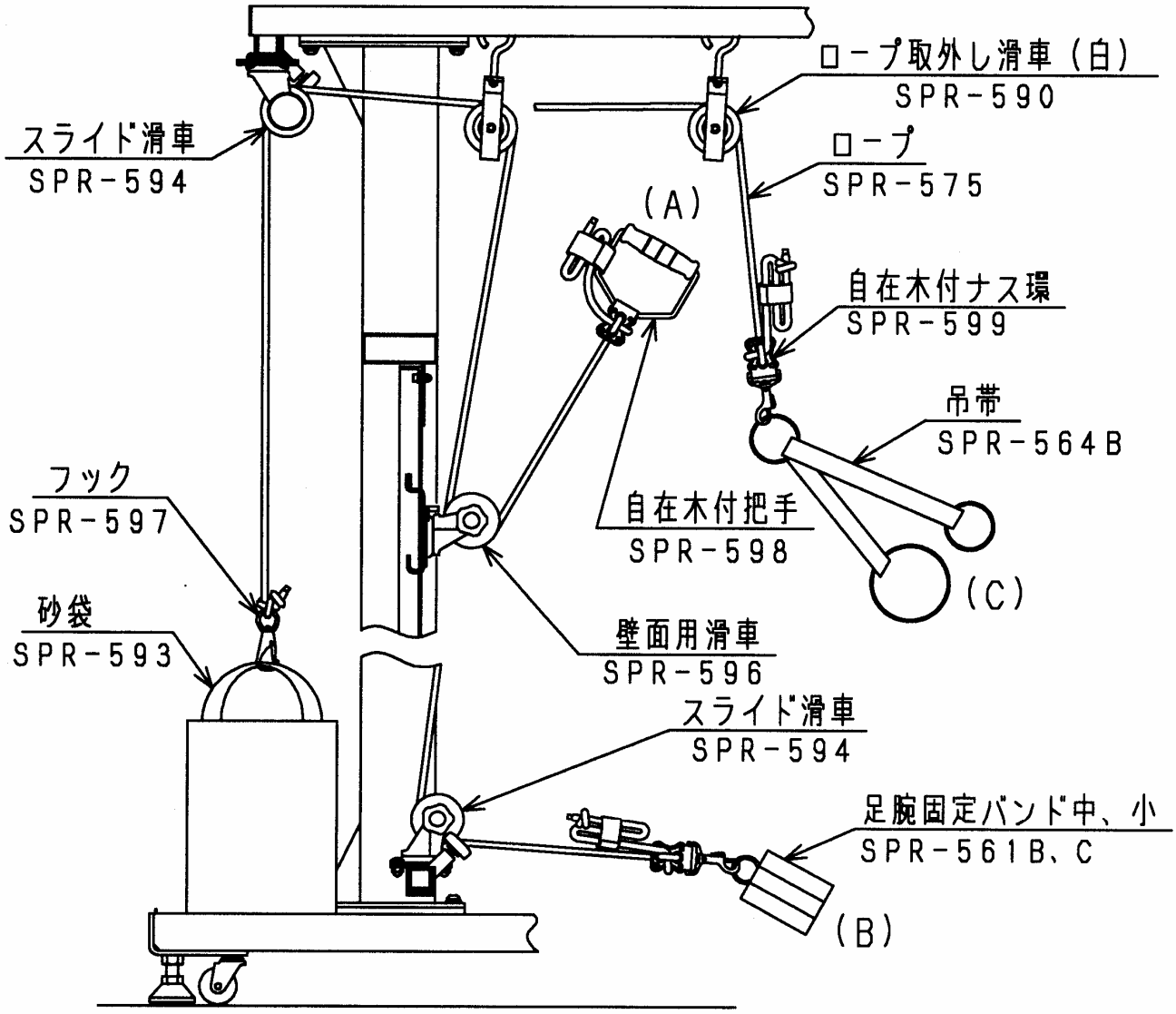
自在木にロープを通すと長さ調節できます。

① 図のようにロープを自在木に通します。
② ロープの先端にロープ固定ベルトを取り付け、
余りのロープを留めます。



⚠警告　ロープが確実に固定されていることを確認

ロープの取り回し方法



(1) ロープを「スライド滑車」に通します。ロープの端に「フック」をつけ、物置棚に置いた「砂袋」に引っ掛けます。

(2) ロープのもう一方を「ロープ取外し滑車」に通し、必要に応じて「壁面用滑車」や「スライド滑車」に通します。

(3) そのロープの端に次のどれかを連結します。

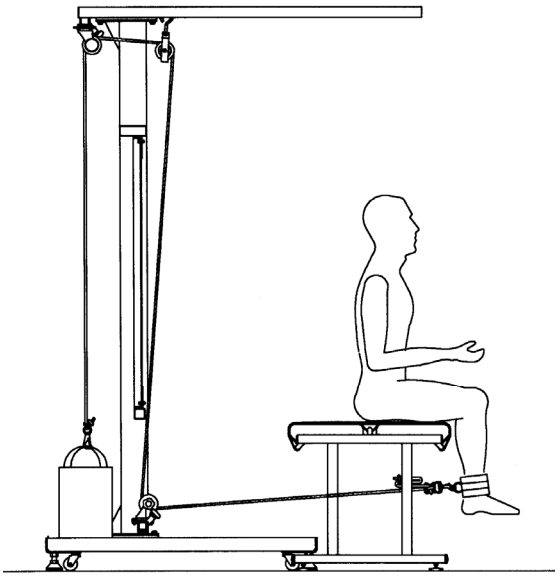
・「自在木付把手」（A）

・「自在木付ナス環」と「足腕固定バンド」（B）

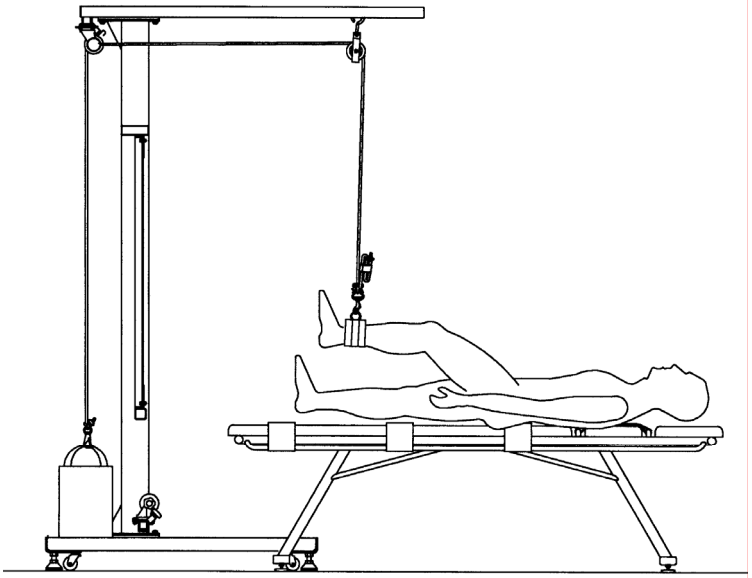
・「自在木付ナス環」と「吊帯」（C）

使用例

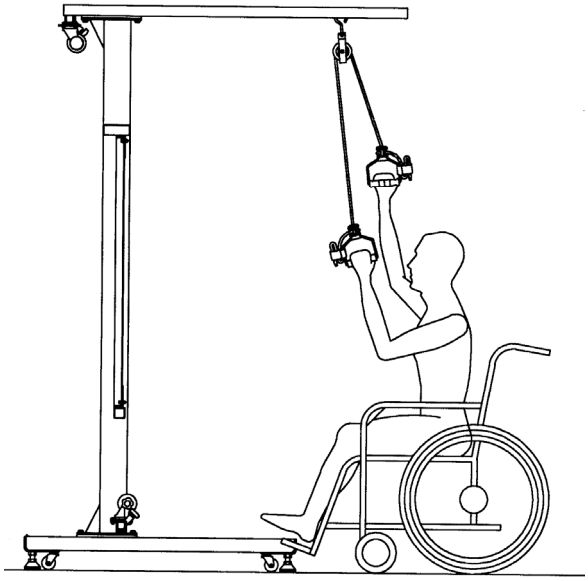
●エクササイズベッド(SPR-5440)を
使用した股関節、膝関節の運動



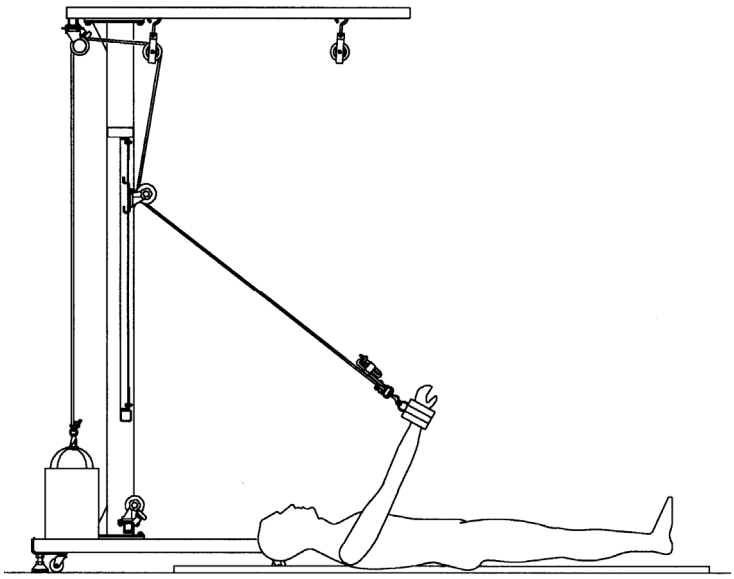
●エクササイズベッド(SPR-5440)を
使用した膝関節の運動



●車椅子を使用した肩関節の運動



●マットを使用した肩関節の運動



※お手入れの仕方

- 汗や汚れがついたら、すぐに乾拭きしてください。
- 汚れのひどい場合は水拭き、または中性洗剤を使用してください。ベンジン・シンナーなど揮発性・可燃性のものは使用しないでください。

※機器の保守・点検について

- 本製品をご使用する際は、機器の管理者の方が下記の点検項目に基づき、必ず始業点検を実施してください。
- 長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、機器が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
- 点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

始業点検表

区分	点検内容	点検方法
外観	周囲の障害物の有無	目視
	本体の安定性	金網に歪みなどがないこと、金網やフレームに歪みや傾きがないこと、すべてのアジャスターが床につき安定していることを確認
	各部品のはずれ、ガタつき、取付ボルトの緩み・脱落	目視 　または、スパナ等による確認
	付属品の損傷 (ロープ・滑車・フック・把手・ナス環・固定バンド・吊帯・砂袋)	破れ・ほつれ・変形・磨耗などの損傷がないことを確認
機能	付属品の取付	各付属品がしっかり取り付けられていること、スムーズに動くことを確認

※保証とアフターサービス

保証書と保証期間

保証書はよく読んで大切に保管してください。保証書がありませんと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。

保証期間につきましては、正常な状態でご使用いただきながら故障した場合、本体フレームは 5 年間、それ以外は 1 年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

修理を依頼される場合

- 修理を依頼されるときは、下記のことをお知らせください。

  機種名　：　*SB-200*
  お買い上げ年月：　　年　　月
  故障状況(できるだけ詳細に)
  住所，氏名，電話番号

- メーカーより指示のあるとき以外は、決してあけたり分解しないでください。

耐用期間

10 年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

損耗品（使用により、磨耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

- 正常な使用において、交換の目安が**約 2 年**のもの。
  ナイロンロープ / ロープ固定用ベルト

- 正常な使用において、交換の目安が**約 3 年**のもの。
  足腕固定バンド/ 吊帯 / 滑車

点検の時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。点検して必要により有償交換いたします。

保守部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 10 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

※仕 様

外形寸法		1100(L)×1415(W)×2130(H) ㎜
金網寸法	天井	1020×1030 ㎜
	壁面	1010×1010 ㎜
質 量		約 80 kg
材 質		スチール製，粉体塗装仕上げ
キャスター		φ50 ㎜，４個
アジャスター		４個

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。